

1 青森県の推計人口（平成16年8月1日現在）…………… 1

県人口	1,451,562人	（対前月 887人減少、対前年同月 8,451人減少）
自然動態	134人減少	（出生者数 993人、死亡者数 1,127人）
社会動態	753人減少	（転入者数 1,921人、転出者数 2,674人）

2 本県の経済動向

(1) 経済概況

本県経済の動向は、需要や雇用情勢が依然として厳しい中で、鉱工業生産が増加しており、一部に持ち直しに向けた動きがみられる。

(2) 主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成16年6月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整 … 2
 済指数が102.1で、前月比6.1%の上昇となり、3ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は101.1で、前年同月比25.1%の上昇となり、5ヶ月連続で前年同月を上回った。
 { 化学工業を除いた指数では、季節調整済指数が97.1で、前月比4.2%の低下(2ヶ月ぶり)、原指数が99.5で、前年同月比18.3%の上昇(7ヶ月連続)となった。 }
- (2-2) 雇用情勢 平成16年6月の現金給与総額は400,252円で前年同月比1.3%減となった … 3
 た。このうち、定期給与は235,634円で1.0%増となった。総実労働時間は、166.1時間で前年同月比4.0%増となり、所定外労働時間では9.0時間で前年同月比29.7%増となった。
 平成16年7月の有効求人倍率は0.32倍で、前月を0.01ポイント下回った。
- (2-3) 物価 平成16年7月の青森県消費者物価指数は、総合指数で99.4となり、前 … 4
 月比0.6%の下落、前年同月と同水準となった。
- (2-4) 個人消費 平成16年6月の大型小売店販売額は、全店舗ベースで前年同月比0.8% … 5
 減の147億5千万円となり、既存店ベースでも前年同月比4.1%減となった。
 平成16年7月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,357台で、前年同月比0.1%の減となり、6ヶ月連続で前年を下回った。
- (2-5) 住宅建設 平成16年7月の新設住宅着工戸数は892戸で、貸家などの減少により前 … 6
 年同月比6.4%減となり、3ヶ月連続で前年を下回った。
- (2-6) 公共投資 平成16年7月の公共工事請負金額は、前年同月比14.5%減となった。 … 6

(3) 景気動向指数（平成16年6月分）…………… 7

先行指数	50.0%	（4か月連続で50%を上回った後50%となった）
一致指数	62.5%	（5か月連続で50%を上回った）
遅行指数	57.1%	（2か月ぶりに50%を上回った）

1 青森県の推計人口（平成16年8月1日現在）

【概況】

平成16年8月1日現在の本県推計人口は、1,451,562人で、前月に比べ887人の減少、前年同月に比べると8,451人の減少となった。

○自然動態

出生者数が993人、死亡者数が1,127人で、134人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,921人、転出者数が2,674人で、753人の減少となった。

総人口の推移

(単位:人)

	総数	対前月増減率		増減数	自然増減数	社会増減数		県外からの転入者数	県外への転出者数		
		男	女			出生者数	死亡者数				
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-		
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-		
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-		
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-		
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-		
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-		
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-		
15. 8. 1	1,460,013	693,336	766,677	-0.028%	-413	-49	1,069	1,118	-364	2,089	2,453
15. 9. 1	1,460,389	693,613	766,776	0.026%	376	-75	1,000	1,075	451	2,639	2,188
15.10.1	1,460,050	693,437	766,613	-0.023%	-339	-99	1,040	1,139	-240	1,842	2,082
15.11.1	1,460,172	693,492	766,680	0.008%	122	-53	1,037	1,090	175	2,165	1,990
15.12.1	1,459,893	693,300	766,593	-0.019%	-279	-205	870	1,075	-74	1,368	1,442
16. 1. 1	1,459,478	693,077	766,401	-0.028%	-415	-248	896	1,144	-167	1,364	1,531
16. 2. 1	1,458,897	692,740	766,157	-0.040%	-581	-415	998	1,413	-166	1,334	1,500
16. 3. 1	1,458,159	692,330	765,829	-0.051%	-738	-296	912	1,208	-442	1,252	1,694
16. 4. 1	1,452,455	688,993	763,462	-0.391%	-5,704	-243	1,036	1,279	-5,461	4,532	9,993
16. 5. 1	1,453,207	689,495	763,712	0.052%	752	-160	999	1,159	912	4,749	3,837
16. 6. 1	1,452,844	689,216	763,628	-0.025%	-363	-242	942	1,184	-121	1,555	1,676
16. 7. 1	1,452,449	688,905	763,544	-0.027%	-395	-79	985	1,064	-316	1,413	1,729
16. 8. 1	1,451,562	688,424	763,138	-0.061%	-887	-134	993	1,127	-753	1,921	2,674

7月中の人口動態の推移

(単位:人)

年月		平7.7	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7	13.7	14.7	15.7	16.7
自然動態	出生者数	1,209	1,272	1,250	1,299	1,122	1,101	1,196	1,140	1,069	993
	死亡者数	982	1,069	995	968	987	990	1,073	1,093	1,118	1,127
	自然増減数	227	203	255	331	135	111	123	47	-49	-134
社会動態	県外からの転入者数	2,369	2,423	2,174	2,214	2,209	2,131	2,080	2,232	2,089	1,921
	県外への転出者数	2,310	2,287	2,145	2,384	2,209	2,222	2,136	2,353	2,453	2,674
	社会増減数	59	136	29	-170	0	-91	-56	-121	-364	-753

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成15年8月1日から平成16年8月1日までの人口は平成12年国勢調査人口(確定値)を基礎に推計している。

※3 増減数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口=前月の人口+自然増減数(出生者数-死亡者数)+社会増減数(県外からの転入者数-県外への転出者数)

※5 これまで社会動態の算定には、県間移動数に加え県内市町村間移動数も含まれていたが、県内市町村間移動者数を含めないこととし修正を行なったことから、過去の公表数値と異なっている。(修正後の推計人口については、4ページ参照。)

※6 県の推計人口には、県内市町村間の移動者数を含んでいない為、各市町村の推計人口の総計とは一致しない。

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

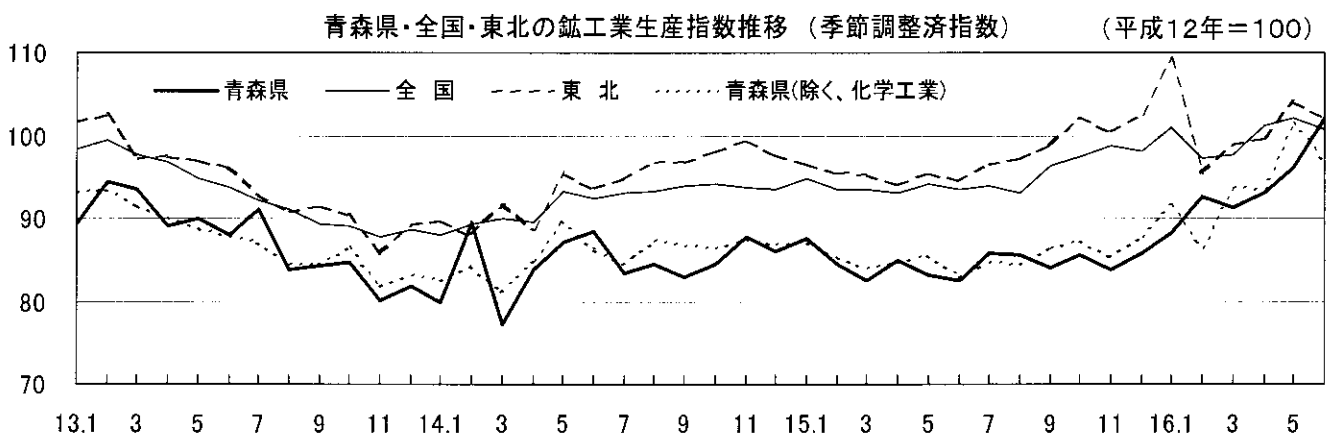
(2-1) 製造業の生産

平成16年6月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が102.1で、前月比6.1%の上昇となり、3ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は101.1で、前年同月比25.1%の上昇となり、5ヶ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、一般機械工業、電気機械工業などが上昇に寄与した一方、食料品工業、家具工業、精密機械工業などが低下し、鉱工業全体では6.1%の上昇となった。

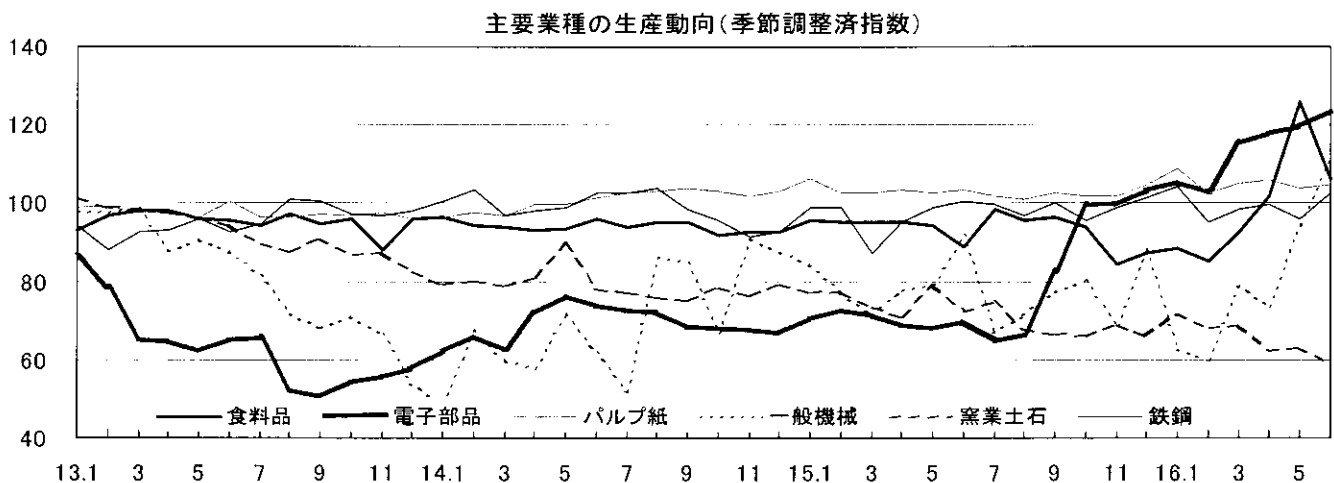
(化学工業を除いた指数について)

季節調整済指数が97.1で、前月比4.2%の低下(2ヶ月ぶり)、原指数が99.5で、前年同月比18.3%の上昇(7ヶ月連続)となった。



◎業種別動向 (前月比)

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)	6.1	100.0			
化学工業	380.7	153.8	食料品工業	-15.6	-71.5
一般機械工業	18.1	14.4	家具工業	-64.5	-4.8
電気機械工業	12.4	9.3	精密機械工業	-10.3	-4.6
電子部品・デバイス工業	3.6	7.1	繊維工業	-7.3	-3.8
鉄鋼業	6.7	4.7	窯業・土石製品工業	-6.3	-3.2

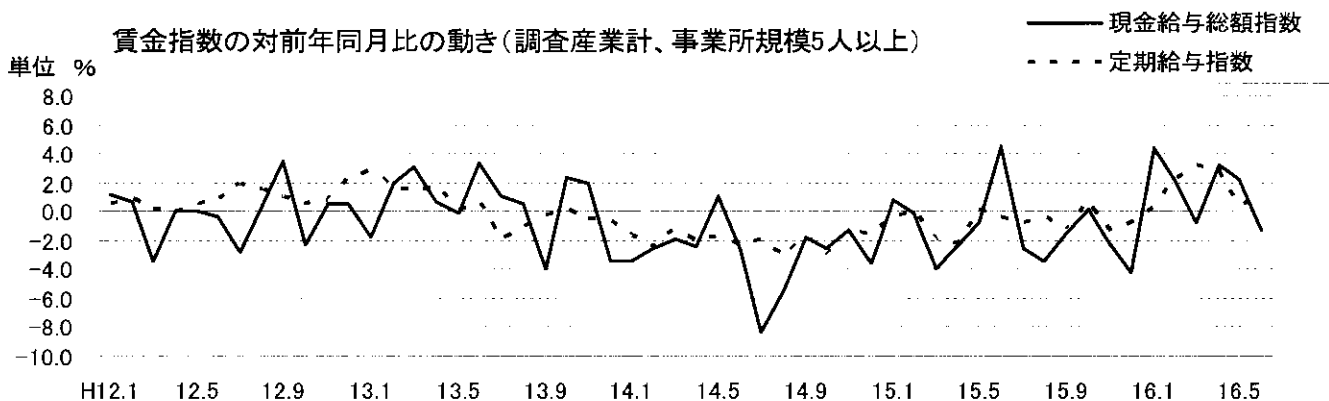


資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成16年6月の現金給与総額は400,252円で、現金給与総額指数(平成12年=100)では139.5となり、前年同月比1.3%減となった。このうち、定期給与は235,634円で定期給与指数では99.7となり、前年同月比1.0%増となった。実額で比較した定期給与の全国対比は86.4となった。所定外労働時間は9.0時間で、所定外労働時間指数では104.7となり、前年同月比29.7%増となった。

平成16年7月の有効求人倍率は0.32倍で、前月を0.01ポイント下回った。



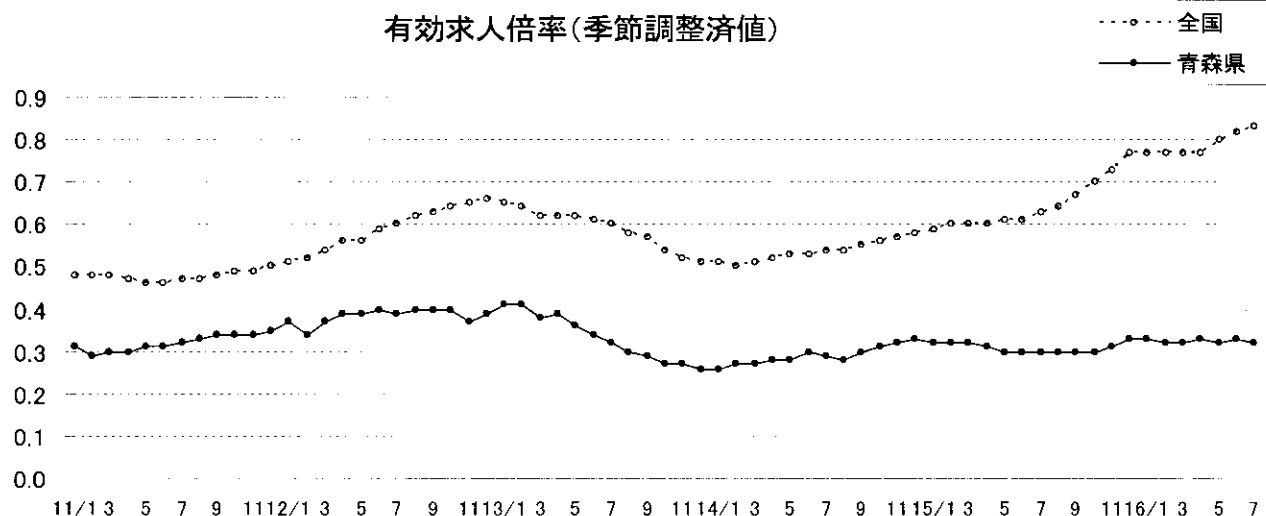
賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実 数		指数(H12=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	400,252 円	461,932 円	139.5	130.8	-1.3 %	-2.2 %
定期給与	235,634 円	272,652 円	99.7	96.6	1.0 %	-0.4 %
特別給与	164,618 円	189,280 円	—	—	—	—
総実労働時間	166.1 時間	156.5 時間	104.7	101.5	4.0 %	0.0 %
所定内労働時間	157.1 時間	146.5 時間	104.7	101.5	2.8 %	-0.5 %
所定外労働時間	9.0 時間	10.0 時間	104.7	101.0	29.7 %	4.1 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



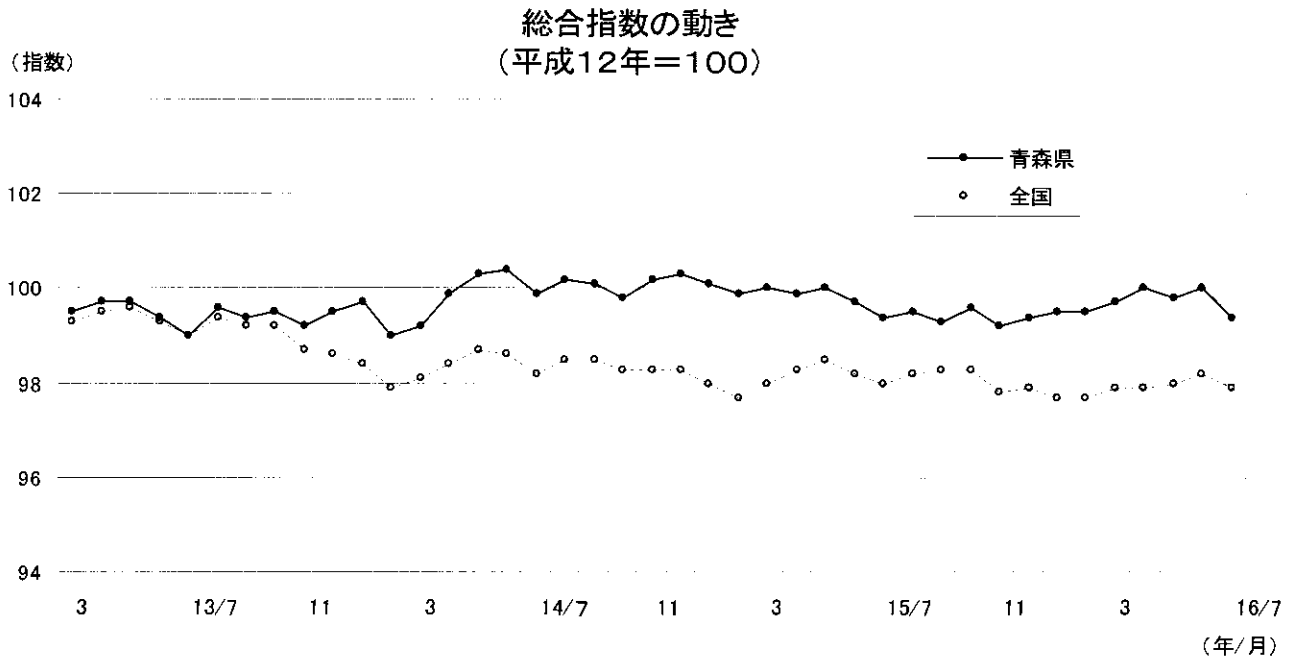
資料：青森労働局職業安定部職業安定課

(2-3) 物価

平成16年7月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.4となり、前月比0.6%の下落、前年同月と同水準となった。

前月比が下落した要因としては、食料（生鮮野菜、生鮮果物）、被服及び履き物（衣料）などが下落したことが挙げられる。

前年同月と同水準となった要因としては、教育（授業料）、被服及び履き物などが上昇したものの、食料、家具・家事用品などが下落したことなどが挙げられる。



10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

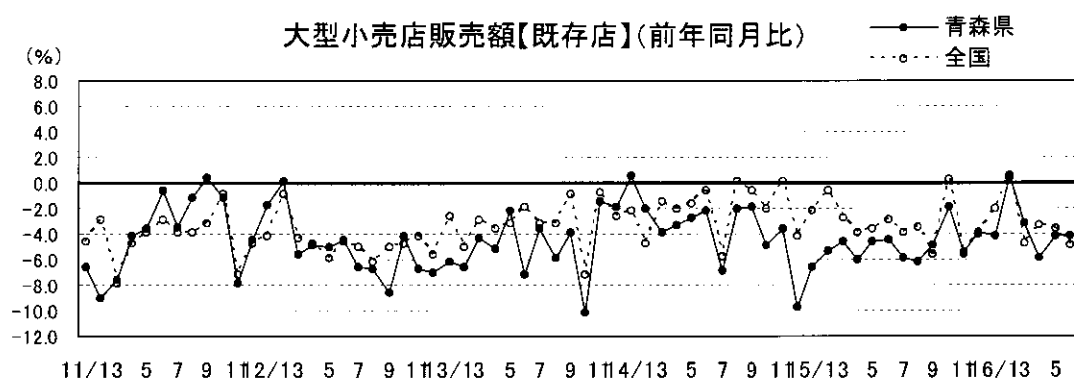
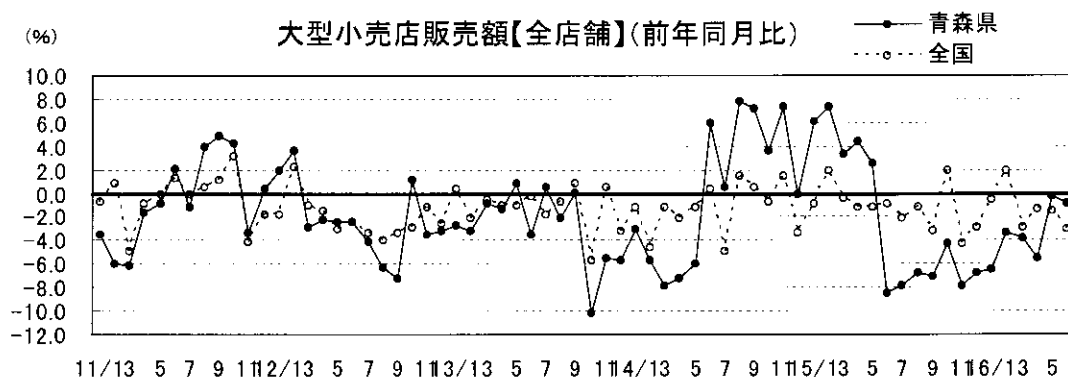
	総合	総合 (持ち家の 帰属家賃を 除く)	総合 (生鮮 食品を除く)	食料	生鮮 食品	住居	光熱・ 水道	家具・ 家事 用品	被服 及び 履き物	保健 医療	交通・ 通信	教育	教養 娯楽	諸雑費
当月指数	99.4	98.2	99.7	99.2	94.8	105.0	100.0	90.1	95.3	106.4	97.6	106.5	90.8	102.6
前月比	▲ 0.6	▲ 0.7	▲ 0.1	▲ 1.8	▲ 8.3	0.1	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 2.1	▲ 0.4	0.3	0.0	0.8	▲ 0.8
前年同月比	0.0	0.2	0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.6	▲ 0.2	▲ 2.2	2.5	▲ 1.8	0.4	5.6	▲ 0.9	2.0

資料：県統計分析課「青森県消費者物価指数月報」（速報）

(2-4) 個人消費

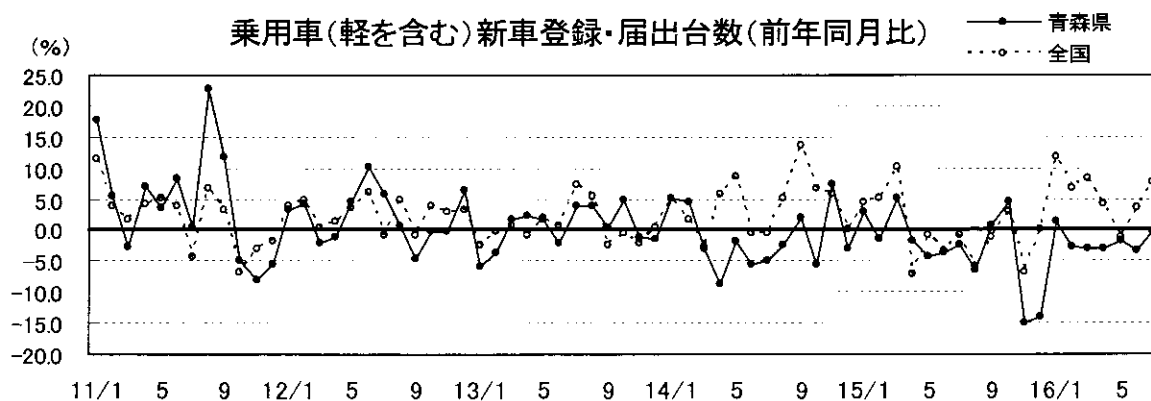
平成16年6月の大型小売店販売額は、全店舗ベースで前年同月比0.8%減の147億5千万円で13ヶ月連続のマイナスとなり、既存店ベースでも前年同月比4.1%減と4ヶ月連続でマイナスとなった。内訳をみると、スーパーは全店舗ベースで飲食料品がプラスになったことにより2ヶ月連続でプラスになったものの、百貨店では、衣料品、飲食料品等がマイナスになったことにより前年を下回った。

平成16年7月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,357台で、軽乗用車は増加したものの、普通車、小型車が減少したことにより、前年同月比0.1%減となり6ヶ月連続で前年を下回った。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

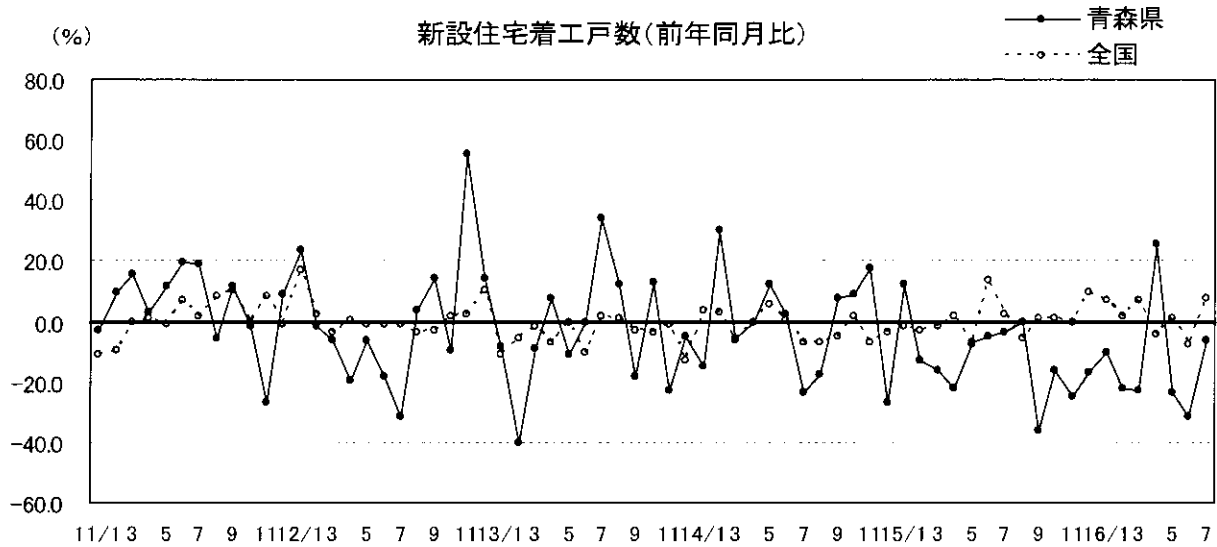


資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」

日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

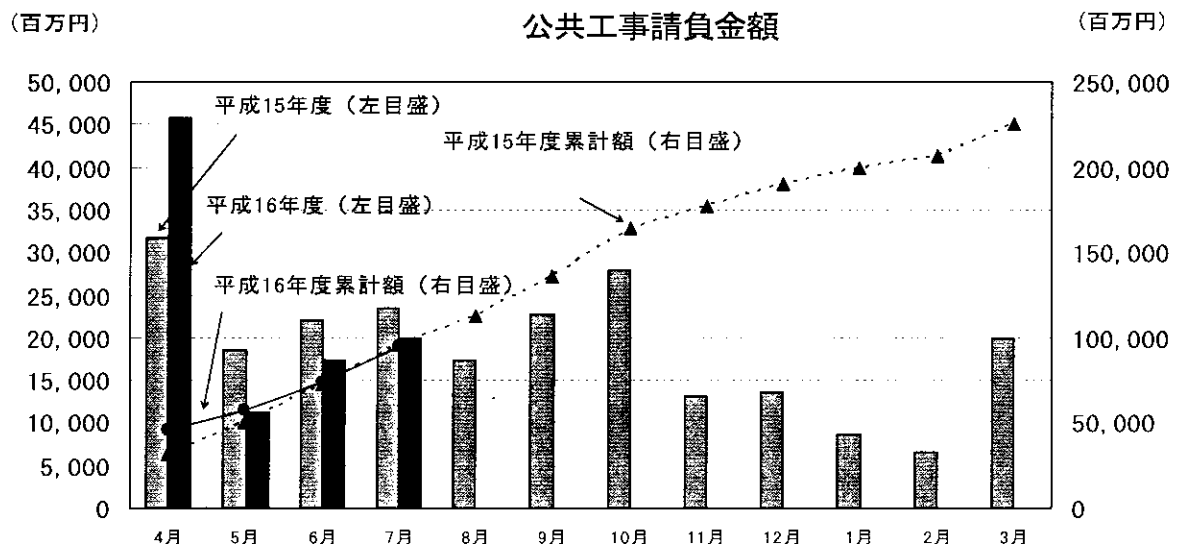
平成16年7月の新設住宅着工戸数は892戸で、貸家などの減少により前年同月比6.4%減となり、3ヶ月連続で前年を下回った。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 公共投資

平成16年7月の公共工事請負金額は、単月では200億円で、前年同月比14.5%減となった。発注主体別では、国は同4.3%減、県は同36.6%減、市町村は同23.0%減となった。また、4月からの累計は、945億3千万円で、前年比1.3%の減少となった。



資料：東日本建設業保証(株)青森支店「青森県内の公共工事の動向」

(3) 青森県景気動向指数

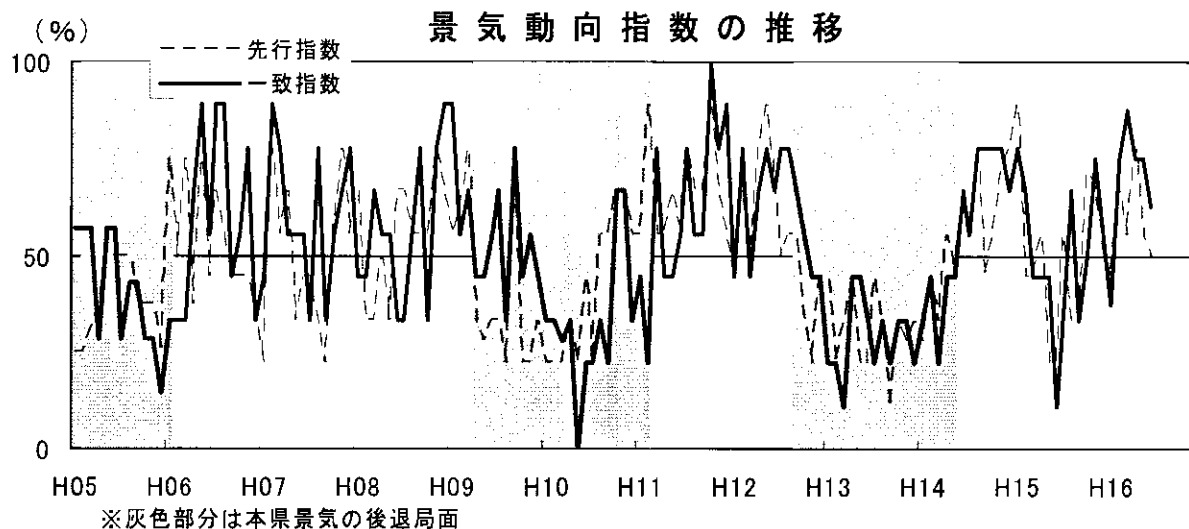
平成16年6月の青森県景気動向指数は、先行指数50.0%、一致指数62.5%、遅行指数57.1%となった。

先行指数は、4か月連続で50%を上回った後50%となった。

一致指数は、5か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、2か月ぶりに50%を上回った。

5月の一致指数は、生産関連の指標等がプラスとなったことから、50%を上回った。



●個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています）

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列（9指標中4指標がプラス、4指標がマイナス、1指標が保合）			
所定外労働時間指数（全産業）	10か月連続	企業倒産負債額	4か月連続
入職率（製造業）	3か月連続	新設住宅着工戸数	2か月連続
新規求人数（常用）	2か月ぶり	乗用車新車登録届出台数	2か月ぶり
生産財生産指数	2か月ぶり	建築着工床面積（鉱+商+サ）	4か月ぶり
中小企業景況DI		3か月連続プラスの後、保合	
一致系列（8指標中5指標がプラス） ※1			
電気機械生産指数	11か月連続	日銀券月中発行高	7か月連続
海上出入貨物量（八戸港）	7か月連続	雇用保険基本手当初回受給者数	2か月連続
鉱工業生産指数	6か月連続	大型小売店販売額（実質）	2か月ぶり
有効求人数（常用）	5か月連続		
大口電力使用量	4か月連続		
遅行系列（7指標中4指標がプラス）			
消費者物価指数（帰属家賃除く総合）	6か月連続	常用雇用指数（製造業）	12か月連続
勤労者世帯家計消費支出（実質）	4か月連続	単位労働コスト（製造業）	5か月連続
信用保証申込金額	6か月ぶり	1人平均月間現金給与総額	3か月ぶり
輸入通関実績（八戸港）	2か月ぶり		

※1 一致系列の東北自動車道IC利用台数については、青森中央IC、青森東ICの開通による影響が大きいため、当面の間、判定に用いないこととする。

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」